

※このシートをそのままPDF化しますので、表のサイズ、フォントを変更しないでください。

技術情報PDFシート

技術情報欄(Outline of Technology/Service)

技術/サービス名称 Name of Technology/Service	下水汚泥の熱可溶化および高効率可溶化消化装置
対象分類 Objects	E_汚泥処理
対象小分類 Objects (Sub-categories)	1_有機性汚泥
活動分類 Activities	05_設備・機械
技術特性・効果 Priorities	01_高効率化
技術特性・効果 Priorities	04_エネルギー回収
技術特性・効果 Priorities	06_廃棄物減量化
技術概要 Outline	<p>高効率熱可溶化消化装置は、熱処理による汚泥熱可溶化を嫌気性消化に組み入れ、これまで以上の汚泥の減容化と消化ガスの増収を図る高効率嫌気性消化装置です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機物の分解率(消化率)が約10%向上し、汚泥量を削減できます。(当社比、以下同様) ・消化ガスの発生量が10~30%増加します。 ・消化日数を15日程度まで短縮できます。 ・消化汚泥の脱水性が5~7%改善します。 ・従来消化に比べ脱水汚泥量を30~50%低減できます。 ・脱水消化汚泥を熱可溶化するため、可溶化に必要なエネルギーが少なくて済みます。 ・本装置は非常にシンプルなプロセスなので、維持管理が容易です。
対応地域 Service Area	<input type="radio"/> 国内のみ (Only in Japan) <input checked="" type="radio"/> 海外対応可 (Overseas)
情報更新年月日(西暦) Date of Updating	2017/3/30
連絡担当者 Person in charge of this information	
電話/e-mail Phone/e-mail	06-6231-8001 (代)
関連情報サイト Related Information Site	http://www.kakoki.co.jp/products/e-027/index.html
事業者情報欄(Profile of Provider)	
事業者 Provider	三菱化工機株式会社 大阪支社
ふりがな(全角ひらがな)	みつびしかこうきかぶしがいしゃ おおさかししゃ
郵便番号(XXX-XXXX) Zip Code	541-0042
所在地 Address	大阪市中央区今橋二丁目5番8号 トレードピア淀屋橋 8F
電話 Telephone	06-6231-8001 (代)
FAX(Facsimile)	06-6222-4997 (代)
URL	http://www.kakoki.co.jp/

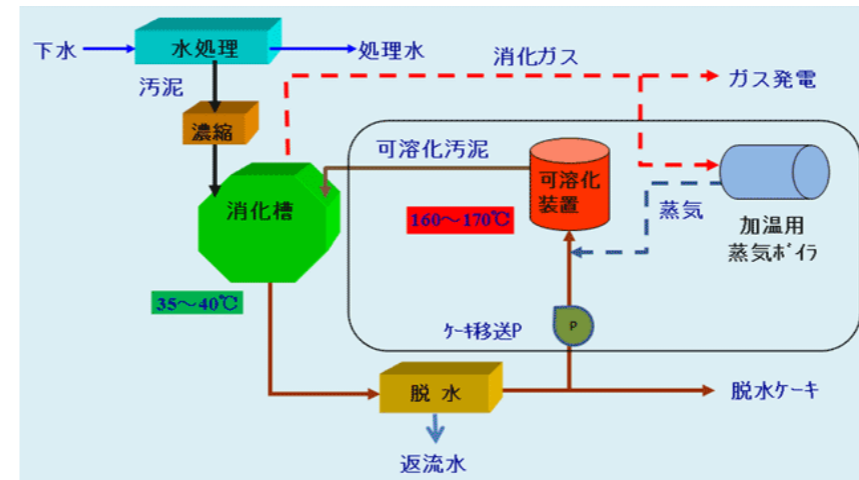
情報入力欄 Information Entry field

下のスペースに技術/サービスの説明、画像等を入れる。
Enter the information and images of this technology/service in the box below.

本技術の特長

- ・有機物の分解率(消化率)が約10%向上し、汚泥量を削減できます。
- ・消化ガスの発生量が10~30%増加します。
- ・消化日数を15日程度まで短縮できます。
- ・消化汚泥の脱水性が5~7%改善します。
- ・従来消化に比べ脱水汚泥量を30~50%低減できます。
- ・脱水消化汚泥を熱可溶化するために、可溶化に必要なエネルギー消費量が少なくて済みます。また、熱可溶化された汚泥を消化槽へ返送して消化槽の熱源とするため、消化槽を加温するエネルギーと熱可溶化に必要なエネルギーのヒートバランスをとることにより、本システムを導入しても消化槽の加温に必要なエネルギーはほとんど変わりません。
- ・本装置は非常にシンプルなプロセスなので、維持管理が容易です。
- ・新設、改築において、本装置を採用することで、大幅なコスト低減が可能です。

本技術は、平成18年から日本下水道事業団と共同研究を実施し、平成24年4月に「エネルギー回収を目的とした嫌気性消化プロセス」として技術評価されています。平成25年3月26日付にて日本下水道事業団の新技術導入制度に基づく技術I類に選定されています。



高効率熱可溶化消化装置は、脱水した消化汚泥に高圧蒸気を吹き込み、160~170°Cに保たれた可溶化タンク内での水熱反応によって、汚泥中の難分解有機物が改質され、消化しやすい物質となります。その可溶化汚泥を消化槽に返送することによって、有機物の分解率を向上させ、消化汚泥の減容化と消化ガスの増収を図ります。